

2022 年度ナノ構造触媒研究会講演会

ナノ構造触媒研究会主催の講演会を開催致します。本年度は6件のナノ構造触媒に関する研究紹介と3件の学生発表を企画しました。また、熊本大学にある国立大学で唯一の総合爆発実験施設の見学を予定しております。

・主催：触媒学会ナノ構造触媒研究会

・会期：2022年12月9日(金)

11:00~11:45 見学会：熊本大学黒髪南キャンパス 総合爆発実験施設

13:30~17:00 講演会：熊本市国際交流会館 4F 第2会議室

〒860-0806 熊本市中央区花畑町4-18

講演会プログラム(仮)

13:30 開会挨拶

13:35 研究紹介1 「爆発プロセスを用いたナノ粒子の合成と酸素還元触媒への展開」

(熊本大) 伊田進太郎・河田陸大・田中茂・畠山一翔

13:55 研究紹介2 「チタン酸カルシウム光触媒による二酸化炭素還元」

(京都大) 吉田寿雄

14:15 研究紹介3 「SiO₂上の単核Co種によるメタンからホルムアルデヒドへの部分酸化」

(熊本大) 大山順也

休憩

14:50 学生発表1 「酸素空孔を有するペロブスカイト型酸化物を用いた逆水性ガスシフト反応」

(京都大) 小林みのり・田中庸裕・寺村謙太郎

15:10 学生発表2 「水熱合成法を経由したコアシェルナノシートの合成」

(熊本大) 前田昂之・畠山一翔・伊田進太郎

15:15 学生発表3 「ZrNClの合成と水分解光触媒への展開」

(熊本大) 戸松颯希・畠山一翔・伊田進太郎

休憩

15:45 研究紹介4 「スピルオーバー水素を利用したハイエントロピー合金ナノ粒子触媒の合成」

(大阪大) 森浩亮

16:05 研究紹介5 「Heプラズマ照射タングステン材料の光触媒への応用」

(大阪府立大) 吉田朋子

16:25 研究紹介6 「SMSI状態のPd/Ca₂AlMnO_{5+δ}: Mn-ドーブCaOシェル上でのNO還元」

(京都大) 田中庸裕・(京都工繊大) 細川三郎・(防衛大) 田邊豊和・

(大阪大) 奥村光隆・(京都大) 寺村謙太郎

16:55 閉会の挨拶

参加費：6,000円

参加希望の方は、(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先(メールアドレス)を明記の上、下記まで E-mail にてお申し込み下さい。12月6日までにお願ひします。

お申し込み・お問い合わせ先

世話人：熊本大学産業ナノマテリアル研究所 伊田進太郎

e-mail: ida-s@kumamoto-u.ac.jp, TEL: 096-342-3658